

# ～ やえがさたより ～

令和6年12月号



## ＜ 記事の内容 ＞

- ・ 国内におけるランピースキン病（LSD）の発生について
- ・ 牛ウイルス性下痢（BVD）検査について
- ・ 牛ボツリヌス症にご注意ください
- ・ 管内のネオスポラ抗体調査を実施しました
- ・ 牛舎、たい肥舎、敷料置き場に防鳥ネットをご検討ください
- ・ 令和6年度全国肉用牛枝肉共励会の成績
- ・ 第16回全日本ホルスタイン共進会
- ・ 第28回群馬県畜産共進会の成績
- ・ 飼料中の肉骨粉の成分表示
- ・ 飼料添加物の新しい成分が追加
- ・ 浅間牧場たより
- ・ 浅間牧場冬季入退牧について
- ・ 令和7年度浅間牧場観光用展示牛（県有牛）の募集について
- ・ 年始～夏までの体細胞の推移について
- ・ 動物用医薬品に関わる最近の動向
- ・ 令和7年定期報告書の提出準備のお願い

## ＜ 添付資料 ＞

- ・ ランピースキン病の感染拡大防止！
- ・ 第16回全日本ホルスタイン共進会（乳牛）
- ・ 浅間牧場 冬季入退牧牛の輸送について（乳牛）
- ・ 浅間牧場観光用展示牛（県有牛）の導入について（乳牛）
- ・ 反すう動物用飼料とそれ以外の飼料は区別しましょう
- ・ 令和6年度畜産クラスター事業研修会
- ・ アニマルウェルフェアに関する調査にご協力ください！
- ・ 畜産農家のみなさまへのお願い(EUに輸出される牛肉について)
- ・ 牛トレーサビリティ制度の業務体制見直しについて
- ・ 養鶏場を狙った銅線窃盗が発生



## ◆◆国内におけるランピースキン病（LSD）の発生について

令和6年11月6日に福岡県の乳用牛飼養農場において、国内では初めてとなるランピースキン病（LSD）の発生が確認されました。12月16日現在、福岡県の18農場（乳用16農場、乳用・肉用1農場、肉用1農場）と熊本県の2農場（乳用1農場、乳用・肉用1農場）で発生が確認されています。

本病はLSDウイルスによる牛の届出伝染病であり人には感染しません。**皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の低下**等、多様な症状を示し、生産性に影響を及ぼします。主に蚊・ハエ・ダニなどのベクターによる機械的伝播により感染しますが、不顕性感染牛の移動も感染拡大の原因になります。

本病は**発症牛の早期発見、隔離、移動の自粛**などの防疫対策が重要です。飼養衛生管理基準を遵守するとともに、殺虫剤の散布などベクター対策を行ってください。また、日頃から牛をよく観察していただき、**LSDを疑う異状を認めた場合には家畜保健衛生所にご連絡ください。**



国内での発生における発症牛の症状

(出典：九州地区ランピースキン病衛生対策連絡会議資料より)

福岡県では本病の発生を踏まえ、11月21日から本病のワクチン接種が開始されました。本病ワクチン接種の有無に関わらず、福岡県産（ワクチン接種を開始した11月21日以降に福岡県に所在した牛をいう）の牛由来の牛肉は、米国向けに輸出することができません。また、米国向け輸出牛肉取り扱い施設（株式会社 群馬県食肉卸売市場を含む）への搬入ができませんのでご注意ください。なお、12月10日時点での情報であり、今後変更される可能性があります。

## ◆◆牛ウイルス性下痢（BVD）検査について

今年度も年2回の中央クーラーステーション（CS）やバルク乳を用いたBVD検査を行っており、第一回目の検査については7月に実施しすべて陰性でした。下期については1～2月頃を予定しています。検査で陽性が判明した農場へは当所から速やかに連絡させていただきますので、ご承知おきください。

なお、搾乳牛についてはこの方法で持続感染牛（PI牛）の摘発ができますが、育成牛や乾乳牛については個別に検査（1頭：1,290円）を実施する必要があります。また、繁殖和牛については導入時や定期検査時に検査を検討してください。詳細については、家畜保健衛生所にお問い合わせください。

## ◆◆牛ボツリヌス症にご注意ください

ボツリヌス毒素は世界最強の毒素とも言われており、牛はごく微量の毒素でも発症し、後軀から全身へと麻痺が広がり、起立不能・よだれなどの症状を示して呼吸困難により死亡します。近年、神奈川県・岐阜県・静岡県・滋賀県・奈良県・岡山県・沖縄県での発生報告があり、肉用牛農家の事例では約4割が死亡し、多大な被害となりました。

予防対策として、ボツリヌス菌が増殖しないようにサイレージの適正な調整や保菌している可能性がある野生鳥獣の侵入防止対策の徹底が重要です。発生農場や周辺農場では、ワクチン接種が推奨されています。

## ◆◆管内のネオスポラ抗体調査を実施しました

管内の地域や採材方法が異なりますが、平成15年（血清）は18%、令和5年（バルク乳）は24%の農場でネオスポラ抗体が確認されました。平成7～9年の全国調査では5.7%ですので、陽性率が高い地域ではあります。しかし、令和5年のバルク乳検査で陽性農場であっても流産頭数の増加は見られませんでした。今年度、陽性農場のうちご協力頂けた2農場で個体毎の血液検査を実施したところ、4～5%の抗体陽性率を確認しました。陽性牛で一部流産が認められたもののほとんどの陽性牛で流産は認められませんでした。この検査結果から、ネオスポラの被害は成書のとおり、初発生の「流産の嵐」と呼ばれる爆発的な流産が問題と思われました。

今後も、以下の3点を重点的に実施し、ネオスポラの侵入を防ぐ対策をお願いします。

- ①野生動物（特にイヌ科動物）の農場内や畜舎への侵入を防止すること。
- ②飼料や敷料が野生動物の糞便に汚染されないようにすること。
- ③胎盤や流死産胎子を野生動物に食べられないようにすること

\*ネオスポラを疑う流産が認められた場合は、胎子の病性鑑定に加えて母牛のネオスポラの抗体検査も実施していますので、家保までご連絡ください。

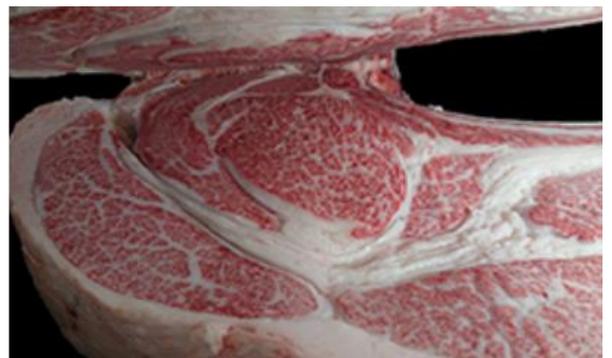
## ◆◆牛舎、たい肥舎、敷料置き場に防鳥ネットをご検討ください

豚・鶏飼養者は、飼養衛生管理基準に基づき、畜舎・給餌場所・飼料保管庫・たい肥舎・死体保管庫に網目の大きさ 2 センチ以下の防鳥ネットを設置することが義務付けられています。行き場のなくなった野生動物が、牛舎に侵入してきているかもしれません。

牛では、開放にしている部分が多いため困難な場合もありますが、カラスのいたずらや牛ボツリ又ス症、ネオスポラ症の対策としても、防鳥ネットの設置の検討をお願いします。

## ◆◆令和6年度全国肉用牛枝肉共励会の成績

令和6年10月25日（金）に東京食肉市場で全国肉用牛枝肉共励会が開催され、(株)加藤牧場の出品牛（和牛去勢）が最高位の名誉賞を受賞しました。名誉賞牛は枝肉重量 582kg、等級 A5、脂肪交雑基準（BMS）12、キロ単価 16,686 円で取引されました。（右写真：名誉賞受賞牛の枝肉（東京食肉市場 HP より引用））



## ◆◆第16回全日本ホルスタイン共進会

第16回全日本ホルスタイン共進会は、令和7年10月25日（土）、26日（日）に北海道で開催されます。第1期出品候補牛の申込締切は令和7年3月31日までとなっております。

詳細は別添のチラシをご覧ください。

## ◆◆第28回群馬県畜産共進会の成績

### 《乳牛の部》

令和6年10月25日（金）に群馬県畜産試験場で第28回群馬県畜産共進会（乳牛の部）が開催されました。東部地域からは10頭の出品があり、出品牛の成績は以下のとおりです。



〈上左〉102号牛



〈上中〉201号牛



〈上右〉305号牛



〈上左〉501号牛



〈上中〉608号牛



〈上右〉イタミ 1等準名誉賞 701号牛

#### 第1部

2等 : 102号 カニファスト 初ワケ アツタ ナ RED みどり市 大澤直弥 氏

#### 第2部

2等 : 201号 シングル ト ジャビス テリヤス みどり市 関口徹 氏

#### 第3部

優等2席 : 305号 リパ外 ハコツク ガイール みどり市 三輪圭吾 氏

#### 第5部

優等1席 : 501号 アインチフ ダツ 太田市 遠坂和仁 氏

#### 第6部

2等 : 608号 カンテア リパ スラムダ ミツス みどり市 (同)石原牧場

#### 第7部

優等1席 : 701号 リパ外 ライス ラツシ みどり市 三輪圭吾 氏

2等 : 706号 パインブラチ アツタ サト ローズ 太田市 遠坂和仁 氏

#### 第8部

1等1席 : 802号 カンテア エクス ブリタニ ET みどり市 (同)石原牧場

#### 第9部

優等2席 : 904号 アイン アミ ステライト 太田市 遠坂和仁 氏

#### 第10部

優等1席 : 1005号 カンテア カン アニ みどり市 (同)石原牧場

## 《繁殖和牛の部》

令和6年10月23日（水）に群馬県畜産試験場で第28回群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）が開催されました。東部地域からは7頭の出品があり、第1部の出品牛が名誉賞を獲得しました。その他、東部地域からの出品牛の成績は以下のとおりです。



101号牛：どりいまあ618



306号牛：あつだ23385



205号牛：さつき

### 第1部

【名誉賞】優等1席：101号 どりいまあ618 みどり市 久保塚将知 氏

### 第2部

2等：205号 さつき 太田市 下山直也 氏

### 第3部

1等1席：306号 あつだ23385 太田市 山田弘之 氏

### 第4部

優等1席：404号 どりいむ98 みどり市 久保塚将知 氏

### 第5部

1等3席：507号 どりいむ77 みどり市 久保塚将知 氏

1等5席：506号 ひめみらい 太田市 下山直也 氏

2等：502号 かつばんだい 太田市 山田弘之 氏

詳細については家畜保健衛生所にお問い合わせください。

## ◆◆飼料中の肉骨粉の成分表示

平成13年にBSE（牛海綿状脳症）が国内で初めて確認されたあと、牛・めん羊・山羊の肉骨粉などの動物由来たんぱく質は飼料に混入しないこととしました。その後、知見にもとづき段階的に規制見直しを行い、令和6年10月から、我が国のBSE発生リスク低下をふまえて、肉骨粉等の馬・豚・鶏・うずらを対象とする飼料への利用を再開することになりました。

反芻動物（牛・山羊・めん羊）と混合飼育している農家には、A飼料にB飼料が混入しないよう管理をお願いします。（別添資料を参照）

なお、成分表示は以下のとおりとなりました。

牛肉骨粉 → 牛肉骨粉、ビーフミール、肉骨粉またはミートボーンミール

牛混合肉骨粉 → 混合肉骨粉、ビーフ混合ミール、肉骨粉、  
ミートボーンミール、またはこれに準じた原材料名

豚および家さんの肉骨粉 → 豚鶏混合肉骨粉、ポーク・チキン混合ミール等

## ◆◆飼料添加物の新しい成分が追加

「3-ニトロオキシプロパノール」(3-NOP)が新たに飼料添加物として追加されました。この成分は、牛のげっ歯に含まれるメタンガスを減少させる効果があります。EUなど外国では承認済みですが、温室効果ガスに関わる飼料添加物は日本ではじめての指定です。

## ◆◆浅間牧場たより

真っ白な浅間山が美しい季節になりました。明け方のわずかな時間、浅間山はきれいなピンク色に染まります。この季節だけの特別な姿です。11月末の時点で367頭が牧場に預託されており、東部管内からは4月から42頭が入牧しました。12月も8頭が管内から入牧予定です。放牧は終了し、集中管理牛舎で飼養しています。



嬭恋村田代の11月下旬平均気温は、最高6.8℃、最低-1.7℃でした。(気象庁データより)

## ◆◆浅間牧場冬季入退牧について

今年度から周年入退牧を行っていますが、冬季は浅間牧場周辺道路が凍結していることが多く、牛運搬車を運転する方から懸念の声も多く聞かれています。このため、希望される方につきましては12月～3月の入退牧の際は全農群馬県本部の協力により渋川家畜市場を経由しての牛輸送を実施することになりました。牛の受け渡しは牧場職員が立ち会い、渋川家畜市場で行います。詳細はリーフレットを御覧ください。

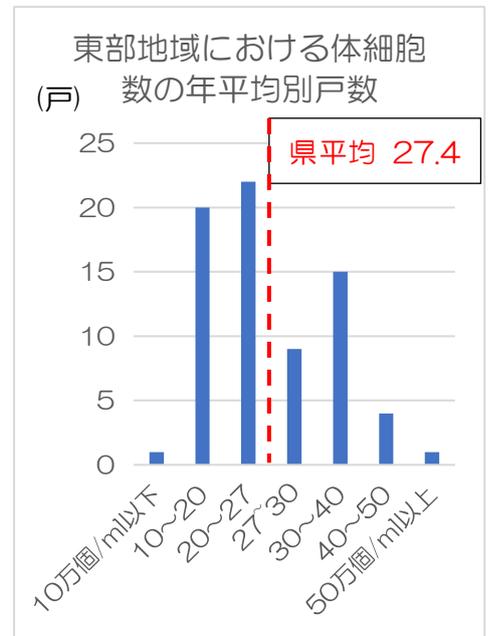
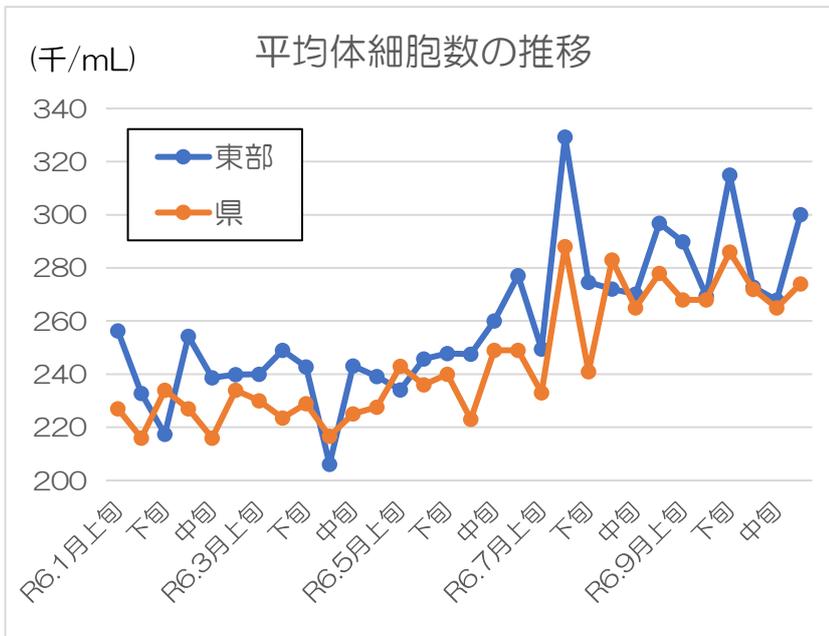
## ◆◆令和7年度浅間牧場観光用展示牛(県有牛)の募集について

見晴らしまきば(上の左側写真の場所、浅間牧場の観光開放エリア)に放牧する牛を募集しています。詳細は別添リーフレットを参照ください。

## ◆◆年始～夏までの生乳体細胞数の推移について

生乳中の体細胞数について、群馬県全体(オレンジ線)と東部地域(青線)の平均を比較した折れ線グラフと、東部管内農家戸数を棒グラフで次のとおりまとめました。

県全体の平均に比較して、東部地域の平均値は高い傾向です。しかし、右のグラフでみると、県の平均体細胞数を下回る農家が60%を占めることがわかりました。右の棒グラフで今の自分はどこにいますか?ベンチマークや目標設定に活用してみてください。



上の折れ線グラフは、縦軸が体細胞数、横軸は月旬です。棒グラフは縦軸が戸数、横軸が体細胞数です。

## ◆◆動物用医薬品に関わる最近の動向

### ・動物用医薬品が欠品となる理由

原材料不足など、製造・流通の事情によって、メーカーとディーラーが品薄の状態になることがあります。製造・物流コストが増加しており、大量のストックを常に備蓄することは難しい状況です。大量注文の予定がある場合は、あらかじめ早めに業者に確認してください。動物用医薬品の安定供給のため、ご協力をお願いします。

### ・生産物（肉や乳など）に抗生物質が残留しないように記録をつけましょう！

残留が判明した場合は、畜産業界全体に大きく影響する可能性があります。

とくに重要な記録は、獣医師からの指示書、使用医薬品名、使用開始月日、使用終了月日、出荷日、残留検査実施月日です。生産物にもよりますが、市場流通している期間は保管をお願いします。

抗菌剤を使用する度に記録を残すこと、その積み重ねが、メーカーや消費者の信頼を担保することにつながります！

また群で飼養しており、飼料添加物の抗菌剤を与えている場合は、個体ごとに投与量や代謝スピードが異なることを考慮して、余裕を持った休薬期間を設けてください。従業員がいる場合は、抗菌剤残留のリスクをしっかりと理解してもらい、注意して取り扱うようにしましょう！

### ・AMR (Antimicrobial Resistance) 問題

薬剤耐性菌による人の死亡事例は年々増えており、2050年にはがんを抜いて1位になると言われています。畜産だけでなく、抗菌剤を使用するすべての人が対応を求められるようになってきました。処方する側はもちろん、実際に使う側も指示を守って、正しく使うことが重要です。

新しい抗菌剤（キノロン系、ニューキノロン系、など）は第1選択薬としては使用しないようにしてください。

獣医師としっかりコミュニケーションをとり、治療の目的、期待する効果、考えられる副作用、優先順位をしっかりと共有したうえで、抗菌剤を扱っていただくようお願いします。

## ◆◆令和7年定期報告書の提出準備のお願い

家畜伝染病の発生予防やまん延防止対策を図るため、家畜を飼養する全ての所有者は毎年2月1日時点の家畜の飼養状況を知事あてに報告することが義務付けられています。令和7年1月末頃に通知を発送予定ですので、書類提出の準備をお願いします。

なお、今回から農林水産省共通申請サービス（eMAFF）を利用した手続きが可能となります。

このことに関連し、8月の家保だよりでお願いしました飼養衛生管理等の電子申請開始にかかる意向調査について、未報告の方は12月27日までに報告をお願いします。



### 《疾病等の発生に伴う休日等の対応について》

休日等であっても家畜の異常が認められた場合は、家畜保健衛生課あて連絡をお願いします。

東部農業事務所家畜保健衛生課（東部家畜保健衛生所）

〒373-0805 群馬県太田市八重笠町361-3

電話：0276-45-2041、FAX：0276-45-9994

※「やえがさだより」は、後日群馬県ホームページにも掲載します。ご活用ください。

※ 畜産業を廃業された方に送付された場合は、家畜保健衛生課までご連絡ください。

# ランピースキン病の感染拡大防止！

## 車両や人による

### 農場から農場への伝播を防止しましょう

ランピースキン病は、主にサシバ工等による機械的伝播により感染が拡大しますが、車両や人もウイルスを運ぶ可能性があります。

#### 車両がウイルスを運ばないために

農場の自家用車、集乳車、飼料運搬車、獣医師、人工授精師、薬品・資材業者、家畜運搬業者、関係団体など農場に出入りする全ての車両

- 農場に出入りする**全ての車両**は**洗浄・消毒、殺虫**を徹底！
- **車内に入り込んだサシバ工等**も、**確実に殺虫**！

特に寒い時期、サシバ工等は温かい車両に集まりやすく、車内にも侵入します。

車体に  
集まったハ工



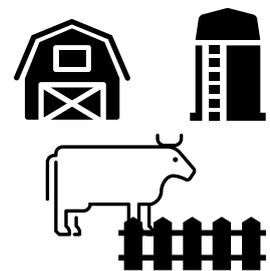
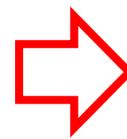
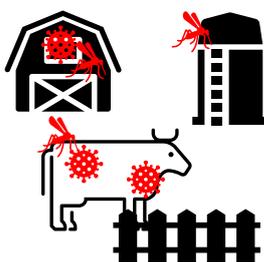
資材（牧草ロールや敷料など）にもサシバ工等が入り込む可能性があるため、搬入時確認！

#### 人がウイルスを運ばないために

特に獣医師、人工授精師等、牛に直接接触する者

- 農場ごとに**専用の衣服、長靴（ブーツカバー）**交換の徹底！
- **注射針、人工授精用器具等**は確実に一頭ごとに交換又は消毒！
- **聴診器等、皮膚に接触する器具**も適切に消毒！

農場から農場への感染拡大防止！



# 第16回 2025 10.25 -26 (土) (日) 全日本ホルスタイン共進会

大会運営  
ホームページを  
check!



主催：一般社団法人日本ホルスタイン登録協会

場所/北海道勇払郡安平町  
ホルスタイン共進会会場 全出品頭数403頭

## 群馬県出品頭数

# ホルスタイン種合計 11 頭

一般枠8頭、Jサイア娘牛枠2頭、高校特別枠1頭  
1戸2頭以内。一般枠割当の品種別出品の過半数は経産牛

## 群馬の出品牛を みんなで応援して 盛り上げよう!



### 共進会の紹介

#### 全日本ホルスタイン共進会とは

全国のホルスタイン種やジャージー種の改良方針に基づき、都道府県の代表牛が一堂に集うイベントです。各地で進められている改良の成果を広く披露し、今後の酪農業の発展と乳牛の改良増殖を促進することを目的としています。この共進会を通じて、より堅実で強固な酪農業の成長を目指しましょう。



#### 近年活躍した群馬のホルスタイン



2024 セントラルジャパン  
ホルスタインショウ  
グランドチャンピオン  
出品者：長坂牧場



名誉賞・農林水産大臣賞  
ホルスタイン共進会  
第20回関東地区  
出品者：北軽ヤングマン



#### 大会詳細について



スケジュールの詳細が知りたい



大会の詳細が知りたい



衛生管理・ワクチン  
について知りたい



#### 出品牛選抜スケジュール

R7.3月下旬  
出品牛第1回申込締切

R7.7月中旬  
出品牛第2回申込締切

R7.9月中旬  
群馬県予選会開催

出品牛決定

お問い合わせ

公益社団法人群馬県畜産協会 TEL 027-220-2371 FAX 027-220-2372 担当小林

畜産協会と  
お友達になろう!



# 浅間牧場 冬季入退牧牛の輸送について

浅間牧場では、今年度から冬季間の入退牧も実施しますが、冬季は浅間牧場周辺道路が凍結していることが多く、牛運搬車を運転する方から不安の声も多く聞かれております。

そこで希望者に対し、12月～3月の入退牧の際は、全農群馬県本部の協力により下記のとおり牛輸送を実施します。

## 1. 12月～3月の入退牧牛輸送方法

- (1) 預託農家～渋川家畜市場は従来どおりの業者による輸送。
- (2) 渋川家畜市場～浅間牧場は（株）昌栄による輸送。

## 2. 入退牧日の牛輸送タイムスケジュール

### 入牧牛

預託農家 随時出発  
↓【輸送:JA、家畜商等】  
渋川市場 11時着  
12時発  
↓【輸送:(株)昌栄】  
浅間牧場 14時着

### 退牧牛

浅間牧場 8時発  
↓【輸送:(株)昌栄】  
渋川市場 11時着  
12時発  
↓(【輸送:JA、家畜商等】)  
預託農家 随時到着

## 3. 冬季の入退牧日

令和6年12月18日(水)

令和7年1月15日(水)、2月19日(水)、3月12日(水)

## 4. 輸送料金

(株)昌栄が輸送する渋川市場～浅間牧場の輸送料金(消費税込)

- ・入牧牛・・・3,630円
- ・退牧牛・・・4,840円

※預託農家～渋川市場の輸送については別途料金となります。

## 5. 冬季入退牧牛の輸送希望について

各月の入退牧通知を送付した際に、家保、市町村、JA等から希望の有無の聞き取りがありますので、その方々に希望をお伝え下さい。渋川市場を経由せずに浅間牧場へ直接輸送する方は、従来どおりの対応で実施します。

# 浅間牧場観光用展示牛（県有牛） の導入について



浅間牧場では、観光開放エリアに、県内酪農家から購入した牛を県有牛として放牧し、観光客がいつでも放牧風景を見られる取組みを実施しています。令和7年度も同様の取組みを計画しておりますので、牛を売却して頂けましたら、ご協力をお願いします。

## 【令和7年4月の県有牛導入の条件等】

1. **牛の生年月**・・・  
令和6年5～7月生の乳用育成牛（ホルスタイン種雌牛）
2. **牛の導入時期**・・・令和7年4月
3. **牛の衛生等受入条件**・・・
  - ・ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫（BLV）、牛ウイルス性下痢（BVD）が陰性。五種混合ワクチン接種済※入牧牛と同様に家畜保健衛生所が検査し、ワクチン接種を実施致します（検査手数料、ワクチン代は農家負担）。
  - ・日本ホルスタイン登録協会へ血統登録済（申請中含む）
  - ・牛群検定実施農家（母牛の検定情報サマリーの提出が必要）
  - ・その他、当場の放牧牛の受託基準に準ずるもの
4. **牛の価格**・・・  
令和7年3月のホクレン乳牛市場の育成牛平均価格※（消費税込）に、手数料として約35～70千円を加算します。  
※ホクレン乳牛市場育成牛は上場月齢約10ヶ月です。  
参考として、令和6年10月の平均価格は213千円でした。
5. **導入予定頭数**・・・7頭（希望者が多数の場合には浅間牧場で調整します）
6. 売却予定牛の農家等の情報は、管轄の家畜保健衛生所に情報共有をさせていただきます。
7. ご協力頂ける方は、裏面の別記様式に記入を頂き、当场（連絡先下記）へ令和7年2月28日(金)までにFAXで送付ください。ご不明な点等、ございましたら、当场までご連絡下さい。

問い合わせ先

群馬県浅間家畜育成牧場

担当：折茂

TEL：0279-84-2074

FAX：0279-84-4344

# 別記様式

(FAX : 0279-84-4344)

群馬県浅間家畜育成牧場 あて

## 浅間牧場観光用展示牛（県有牛）

### 売却申し込み書

農家名 : \_\_\_\_\_

住所 : \_\_\_\_\_

電話番号 : (自宅) \_\_\_\_\_

(携帯電話) \_\_\_\_\_

No.	売却牛の個体識別番号	生年月日	血統登録	母牛の 検定成績	備考
1			有・無	有・無	
2			有・無	有・無	
3			有・無	有・無	

# 反すう動物用飼料とそれ以外の飼料は 区別しましょう

**牛海綿状脳症（BSE）発生防止のための処置ですので、必ず守りましょう。**

## A 飼料

飼料等及びその原料のうち、農家において反すう動物（牛、めん羊、山羊及びしか）に給与される又はその可能性のあるものとして動物由来たん白質等が混入しないように取扱われるもの。

## B 飼料

飼料等及びその原料のうち A 飼料以外のもの。

**反すう動物には A 飼料のみ給与可能です。**

- A 飼料と B 飼料（鶏・豚等用飼料）は同時又は連続して受入れてはいけません。
- A 飼料と B 飼料でそれぞれ専用の容器又は保管場所が必要です。
- B 飼料は、反すう動物には給与できません。  
表示票の「対象家畜等」を確認して使用しましょう。
- 給与の際は、A 飼料と B 飼料でそれぞれ専用の器具を使いましょう。
- 反すう動物が B 飼料を食べないように、飼養場所を区別しましょう。
- ペット用のエサが、A 飼料に混入しないように注意しましょう。

# 令和6年度畜産クラスター事業研修会

～耕畜連携からみる畜産クラスター～



日時

令和7年1月15日(水)

13時30分～16時30分 (受付開始13時00分)

場所

ぐんま男女共同参画センター 4階 大研修室  
前橋市大手町1-13-12 (※アクセスは裏面をご覧ください)

プログラム

1 畜産クラスター事業について

2 畜産農家による耕畜連携の事例発表

【演題(仮称)】デントコーン導入による麦倒伏改善と自給飼料生産

講師 株式会社小澤牧場 小澤 康弘氏

3 耕種農家による耕畜連携の事例発表

【演題(仮称)】米麦二毛作経営への稲WCS・デントコーンの導入

講師 農事組合法人二之宮 岡 賢一氏

4 機械導入事業の留意点について

「畜産クラスター」とは、畜産農家をはじめ、地域の飼料生産組織、流通加工業者、農業団体等が連携し、地域ぐるみで収益向上を実現するための体制のことで、耕畜連携など様々な取組が行われています。

耕畜連携に関心のある方、畜産クラスター事業に関心のある方など、是非、この研修会にご参加ください。

申込方法

申込期限：令和7年1月10日(金)

①QRコード又はURLからの申込

URL：<https://forms.office.com/r/OZzQ09gA33>

②メール又はFAXによる申込 (裏面をご利用ください)

Email：beibakuchikusan@pref.gunma.lg.jp

FAX：027-223-3095



定員

110名(先着順)

参加費

無料

問い合わせ先

群馬県農政部米麦畜産課畜産経営係 石原

TEL 027-226-3103

主催：群馬県

# 会場アクセス

ぐんま男女共同参画センター 前橋市大手町1-13-12



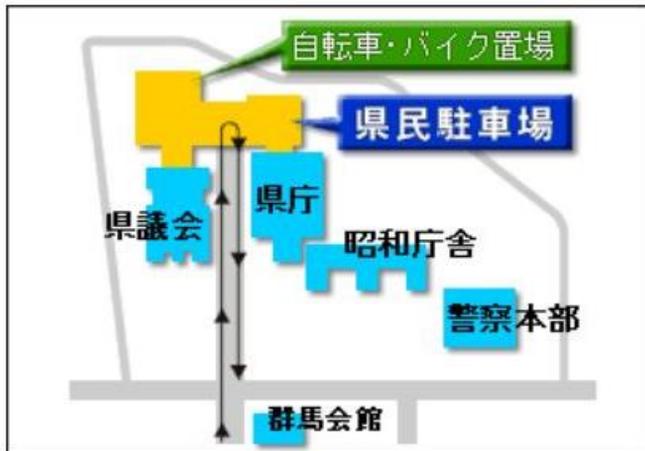
## 【車・バイク・自転車でお越しの場合】

ぐんま男女共同参画センターに駐車場はありません。

県庁の県民駐車場、バイク置き場、自転車置き場をご利用ください。

県民駐車場をご利用の方は、必ず駐車券を研修会場にお持ちください。会場受付にて駐車料無料スタンプを押します。

## ＜県民駐車場の入り方＞

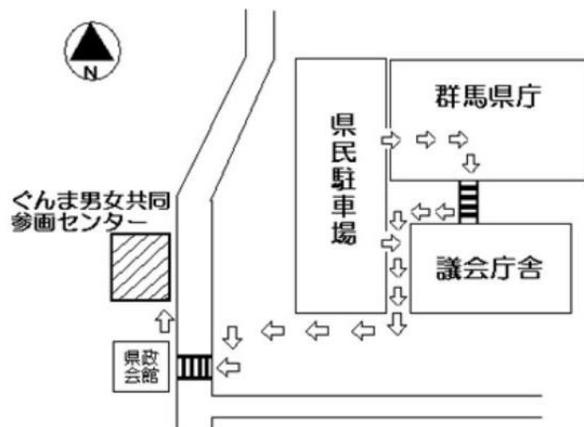


駐車場では、係員の誘導があります。

バイク置き場：県民駐車場棟西側（無料）

自転車置き場：県民駐車場棟西側（無料）

## ＜県民駐車場から会場への経路＞



※横断歩道をご利用ください。

県庁西側の道路の横断歩道をご利用の上、ご来館ください。

# 参加申込書

送付先) FAX : 027-223-3095

Email : beibakuchikusan@pref.gunma.lg.jp

所属 :

氏名 :

連絡先 :

# アニマルウェルフェアに関する調査にご協力ください！

昨年、農林水産省は「アニマルウェルフェアに関する飼養管理指針」を発出しました。この調査は、本指針の取組状況を把握し、今後の国内におけるアニマルウェルフェアの取組の推進のための基礎データとするため実施するものです。

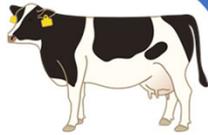


回答所要時間：  
約15分

回答期限：  
令和7年1月31日（金）  
まで

回答は以下のURLまたはQRコードから

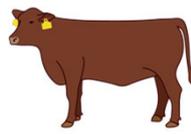
乳用牛



<https://forms.office.com/r/k6YcKe58ag>



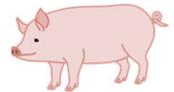
肉用牛



<https://forms.office.com/r/4bBYA7NRGY>



豚



<https://forms.office.com/r/evaCSxi6WB>



採卵鶏



<https://forms.office.com/r/j5HD85AXG4>



肉用鶏



<https://forms.office.com/r/E7addVCn9r>



馬



<https://forms.office.com/r/r8Bb69NKNT>



～注意事項～

- この調査は匿名で実施するため、個人情報特定されるようなことはありません。
- 重複して同じ内容の調査依頼が届く場合がありますが、1回のみ回答してください。
- 結果は、農林水産省のホームページで公表する予定です。
- いただいた回答に対し、農林水産省や団体等が指導等を行うことはありません。

問い合わせ先：農林水産省畜産局畜産振興課アニマルウェルフェア推進班（03-3502-8111(内線4924)）

# 畜産農家のみなさまへのお願い

EUにおける規則の変更に伴い、EUに輸出される牛肉については、**出生からと畜されるまでの飼養地住所等の提出が必要**となりました。

輸出事業者等から、**農場の住所、ホスホマイシン不使用申告書や飼料等  
給与履歴証明の記載事項を輸出手続きのために利用することへの同意を  
求められる**場合がありますので、ご協力をお願いいたします。

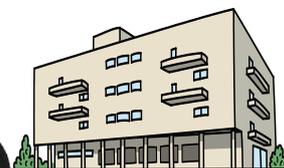


畜産農家



あなたの農家で飼養されていた牛の肉をEUに輸出するため、農場の住所をEUの輸入事業者  
に提供してよいでしょうか？

はい、わかりました。



輸出事業者等

## 概要

- 2023年6月29日、EUにおいて、農業が引き起こしている世界的な森林減少の防止を目的とした規則（Regulation on Deforestation Free Products（EUDR））が発効。
- EU域内で対象品目（牛、カカオ、コーヒー、パーム油、ゴム、大豆、木材の7品目とその派生製品である**牛肉**やチョコレート等）を流通させるには、**当該製品が森林減少を引き起こしていないことを証明**（森林デューデリジェンス：当該製品の生産が森林減少につながらないことを示す情報の収集、リスクの評価、リスク緩和の措置）する必要。

⇒ 日本からEUに牛肉を輸出する際に、日本の輸出事業者はEUの輸入事業者に対し、**牛肉の生産地情報（出生からと畜までのすべての飼養地の住所等）を提供**する必要。

※ 2023年6月29日（規則発効日）以降に生まれた牛の肉が対象  
飼養期間を考慮すると2025年末以降に輸出される牛肉が対象となる見込み

（問合せ先）

群馬県米麦畜産課 畜産経営係  
TEL：027-226-3103  
農林水産省畜産局食肉鶏卵課食肉鶏卵貿易班  
TEL：03-6744-2130

## 酪農家、肉用牛農家の皆様へ

## ＜重要なお知らせ＞

**令和7年4月1日**から、牛トレーサビリティ制度に関する**お問合せ先が地域拠点から本局（埼玉県さいたま市）に変更**となりますので、**ご注意**願います。

- ▶ 牛トレサ業務については、現在、本局（埼玉県さいたま市）及び各都県に配置される地域拠点（窓口）で取り組んでいますが、令和7年4月以降、本局に一元化されます。
- ▶ このため、牛トレサ制度に関するご相談については、これまで地域拠点にお問い合わせいただいていたところですが、令和7年4月1日以降は以下のお問合せ先へのご連絡をお願いします。

※地域拠点における牛トレサ業務は、**令和6年度末をもちまして終了**となります。

お問合せ先（令和7年4月1日以降）

**関東農政局消費・安全部**

**畜水産安全管理課牛トレーサビリティ担当**

住 所：〒330-9722

埼玉県さいたま市中央区新都心2-1

さいたま新都心合同合同庁舎2号館

**連絡先：048-740-5066**

**048-600-0600(代表)**

**FAX：048-601-0548**



# 養鶏場を狙った銅線窃盗が発生

県内では、養鶏場を狙った銅線窃盗が連続で発生しています。養鶏場だけでなく、他の畜産場も被害に遭う可能性がありますので、被害に遭わないよう対策をお願いします。

## 犯行の特徴



- ・ 犯行は夜間に行われます
- ・ 犯行前の昼間に現場を下見することがあります
- ・ 犯人は凶器を持っている可能性もあります
- ・ 犯行時、車両を畜舎付近に駐車します

## 被害防止対策のポイント



- 門扉の施錠
- センサーライト、防犯カメラを多数設置
- 機械警備や電源が切断された場合の通報・侵入された場合の警報装置の吹鳴等の仕組みを導入
- 畜舎への車の横付けを防止（道路脇は要注意）
- 不審者や不審車両を見かけたら、近づかずにすぐに110番通報



上毛くん

群馬県警察 027-243-0110



ジョモ子